

# 出た DATA 問

1

政治・経済・社会

過去問

精選問題集



## 出たDATA問のラインナップ

- ①政治・経済・社会
- ②日本史・世界史・地理・思想
- ③文章理解・国語・文学・芸術
- ④数学・理科
- ⑤数的推理(数的処理)・資料解釈
- ⑥判断推理(課題処理)・空間把握

いずれも書店では販売していない、  
東京アカデミー受講生限定教材です



まずは頻出度Aから。

苦手な分野でも

優先順位がわかる！

## 政治と国家

頻出度

正答チェック

C

【No. 1】 国家観に関する次の記述として、最も妥当なのはどれか。

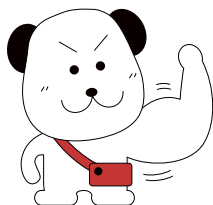
- 1 夜警国家という名称は、国家の機能を国防や治安維持等の最小限の機能に止めようとする国家観を批判して、アダム・スミスが名付けたものである。
- 2 夜警国家のもと、官僚制が成立し、行政機構の役割が大きなものとなった。このため、夜警国家は行政国家とも呼ばれている。
- 3 夜警国家の進展に伴い、国防に要する費用が国民経済を圧迫することとなったことから、「小さな政府」を求める声が高まった。
- 4 福祉国家の指標の一つとして委任立法が増加したことが挙げられる。このため、福祉国家は立法国家とも呼ばれている。
- 5 行政国家の進展に伴って生じる弊害に対処するべく、国民的的確な理解と批判のもとにある公正で民主的な行政の推進を目的として、わが国でも情報公開法が制定されている。



〈2010 東京消防庁消防官Ⅲ類〉

### このPDFについて

- ★本PDFは、東京アカデミーの公務員試験対策講座受講生限定の過去問精選問題集「出たDATA問」の抜粋で構成した体験版です。
- ★「出たDATA問」は過去に出題された本試験問題の中から、厳選されたものだけをまとめて分野別に1問1ページに掲載。最新の出題傾向に対応した過去問題集の決定版です。詳しい解答解説冊子（別冊）もあるため、本試験に向けて実践力を強化することができます。全国に拠点をもつ東京アカデミーの情報収集により再現された、非公表の地方公務員試験問題も多数収録しています。
- ★「出たDATA問」は受講生限定冊子です。模試受験者・無料イベントのみ受講の方には配布しておりません。



過去問=合格の最短ルート！

過去に出題された本試験問題  
の中から厳選されたものだけ  
を集めました。

# 政治と国家

頻出度

正答チェック

C

政  
治

【No. 2】次は国家の要素に関する記述であるが、A～Dに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

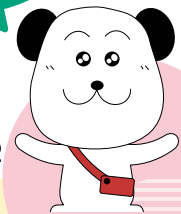
ドイツの法学者イェリネックによると、国家は、領域・・主権という国家の三要素をもつ。このうち、領域は、領土・領海・領空によって構成される。

領海については、1982年採択の国連海洋法条約において、いずれの国も海岸線（基線）より海里を超えない範囲で領海の幅を定める権利を有すると定められている。また、同条約では、は全ての国に開放され、全ての国が航行の自由・上空飛行の自由などのの自由を享受するとされている。

また、領空は、領土との上部空間であるが、宇宙空間に属する部分は領空に含まれないとされる。

	A	B	C	D
1	国民	12	公海	領海
2	国民	200	公海	経済水域
3	国民	200	経済水域	領海
4	軍隊	12	公海	経済水域
5	軍隊	200	経済水域	領海

分野別に  
1問1ページになって  
いるから書き込み  
しやすい!!



〈2012〉



「解けなくても進める」やさしい解説

久しぶりの勉強でも安心。  
途中式や考え方を丁寧に説明し、「なぜそうなるか」まで理解できます。

合格点を取るための構成

本書は「満点」を目指す本ではありません。目指すのは、**確実に合格ラインを超えること**。  
頻出問題から順に取り組めば、自然と合格に必要な力が身につきます。

こんな方におすすめ

- ・勉強にプランクがある
- ・何から始めればいいのかわからない
- ・時間がなくて焦っている
- ・合格点を効率よく取りたい

高卒程度公務員試験対策は、この一冊から。

## 第1編 政治

### 【No. 1】 正答 5

- 1 誤り。**夜警国家**とは、国家の機能を国防や治安維持等の最小限の機能に限るとする国家のことをいう。また、この名称は、ドイツの社会主義者**ラッサール**が当時の自由放任主義的な国家観を批判して名付けたものである。アダム・スミスは、国家は自由放任政策をとるべきだと主張していた。
- 2 誤り。**福祉国家**についての記述である。夜警国家のもとでは、行政機構の役割は小さかった。また、夜警国家は、19世紀の制限選挙制のもとで、財産と教養のある市民によって選出された議会（立法府）が行政よりも優位にあったことから、**立法国家**と呼ばれることもある。
- 3 誤り。夜警国家の進展に伴い、失業や貧困、企業の独占などの社会問題が表面化したことから、「**大きな政府**」を求める声が高まった。これを受けて、国家は財政支出を拡大するようになり、福祉国家へと移行した。
- 4 誤り。**委任立法**とは、行政府などが法規範を定めることをいう。福祉国家では、国会が制定する法律は、行政の大綱のみが定められ、具体的な事項は委任立法として行政府に委任される傾向が強まった。このため、福祉国家は**行政国家**とも呼ばれている。
- 5 正しい。情報公開法は1999年に制定された。国民は**中央省庁の行政文書**について公開を求めることができるようになったが、法律の条文に「知る権利」という文言は明記されていない。

### 【No. 2】 正答 1

- A 「**国民**」が入る。国家の三要素の一つである国民とは、恒久的に服属し、一時

の好悪で脱したり復したりしない人民のことである。なお、領域とは、一定に区画されている区域のことであり、主権とは、対外的・対内的に排他的に行使できる権力のことである。

- B 「12」が入る。主権の及ぶ範囲である**領海**は、国連海洋法条約では、**12海里以内**とされる(1海里は約1,852m)。**200海里以内**なのは、**排他的経済水域(EEZ)**である。排他的経済水域は、公海でも領海でもない水域で、沿岸国には資源開発などが認められている。
- C 「**公海**」が入る。国連海洋法条約では、**公海自由の原則**が定められており、公海は全ての国に開放されている。
- D 「**領海**」が入る。領空は、領土と領海の上部空間である(高さ12海里(約22.2km)に限られる)。宇宙空間(宇宙空間)は、領土と領海の上部空間とされる。

非公表の地方公務員問題も多数収録！①政治・経済・社会では43%が非公表の問題。情報力が違う！

### 【No. 3】 正答 1

- 1 誤り。法の支配では、主権者による権力の行使を合理的な形で拘束する。国民の権利と自由を保障する。

詳細な解説は別冊子になっているから答えを確認しやすい！

2 誤り。法治主義とは、適正な手続きに従って制定された法律に基づいて国を治めるという考え方を指している。政治が行われなければならないことを重視しており、倫理的な規範を重視しない。

- 3 誤り。法の支配とは、法の支配の原則に基づいて国を治めるという考え方を指している。社会秩序維持と社会生活の向上を目的とする。

